

排ガスのナノ粒子
公開実験で測定

交通安全環境
研究所が1日

交通安全環境研究所は
自動車の排ガスに含まれ
るナノ粒子を測定する公
開実験を東京都調布市の
同研究所内で11月1日行

う。排ガスに含まれるナノ粒子個数濃度を簡便に計測するため新たに開発された普及型装置を用い、実際の自動車を走行させた状態で計測。装置の信頼性を実証する。

自動車から排出される粒径100ナノ(ナノは10億分の1)以下の微小粒子は、細胞壁を通過して体の内部に入るときさまざまな健康影響を及ぼす危険性が指摘されている。

だが原因となる粒子そのものを安定的に計測することは困難で、安定的に測定する手法開発が課題となっている。